

## ◆ 生徒討論会 ◆ - 2年ぶりの実施 -

2月9日に2年ぶりの生徒討論会が開催されました。今年度のテーマは「考える」と「伝える」で、学年別でクラスを超えて、24の班(約15,6名)に分かれて実施されました。各班のリーダー、サブリーダーは事前に司会進行の練習をしました。リーダーによっては緊張し、どのように進行すれば盛り上がるかなど考えた上で、討論会に臨む姿はとても新鮮でした。

「考える」では、スマホを使わない選択肢を取ってもらうために、どう説得すればいいのかについて話し合い、最後に発表しました。スマホがあって当たり前の社会にいる高校生には、ない社会を考えるのは難しかったようですが、「スマホ利用料金を上げる」などさまざまな意見を交換し、発表も工夫して行われていました。

「伝える」では、クラブ活動で自分のミスを友達のせいにしてしまった場合、どのように伝えることで対応するかについて話し合いました。今は、電話以外に伝えるツールの選択肢がたくさんあるので、「直接気持ちを伝えることが最も大切」としながらも、「直接謝るのは難しいので、最初にメールやラインで伝えてから直接伝える」という意見がありました。また、伝える場合は、言葉の内容や表情など伝え方に気をつけるべきという話し合いもされました。

「考える」「伝える」ことは、日々していることで、どう考え、どう伝えるべきかということが大切であると、頭で分かっているとしても、実際にそれを行動にうつすのは難しいことです。今回の話し合いで、普段考えている自分の意見を発表したり、友達の意見を聞いたりすることで、新たな発見につながり、これからの時間をより豊かにするために、役立てて欲しいです。



